

【8区横断歩道改善案現地検証立会】

8区の横断歩道で小学生が登校時に横断しようとしても車が止まってくれない。車が止まっても、後続車が急ブレーキをかけて対向車線にはみ出し、止まりきれずに横断している児童の目の前を通過する等危険な状況が問題となっています。今回、現地で改善案の説明を受けたので報告します。

【と き】 令和6年11月25日（月）15時～

【場 所】 8区横断歩道（国道151号線天龍峡インター入り口南）

【参加者】 飯田建設事務所2名、飯田警察署2名、飯田市5名、川路まちづくり正・副会長、8区正・副区長、自治振興センター所長

【ようす】

3案が提案されました

① 横断歩道を北側に10m移動する案

➡飯田建設事務所主管で検討中。費用が高額で時間がかかる。

② 川路まちづくり委員会提案の押しボタン式パトライト設置案

➡飯田市危機管理課主管で年度内（3月まで）に設置の方向で検討中

③ 横断歩道手前の凸凹塗装案

➡凸凹塗装は、交通量の多い国道ではスリップ事故のリスクや周辺への騒音発生もあり基本実施しない。手前の道路面に大きな文字を書き、注意を促す方法を飯田建設事務所より提案され関係者は了承しました。



【竜峡中学校支障木伐採】

竜峡中学校から、グラウンド横の通学路脇に支障木（枯れ木）があり、中学生の通学時に折れて落ちる危険があるとの相談を受けて伐採作業を行いました。

【と き】 令和6年12月2日（月）10時～12時

【場 所】 竜峡中学校グラウンド北側

【参加者】 6区：鈴木隆加康さん 6区区長：塩澤太一さん 中島良彦会長 小林副会長 増田センター長

【ようす】

切った木が落下して通学路を痛めないようにロープで吊って切断しています
初めて見るプロの技！



中学生の課外学習で見学できたら良かった？



武井校長先生に立ち会っていたきました



アルミ製の長い梯子はしなっていました！

今後は、支障木になりそうな木をどのタイミングで伐採するか？が課題ですね！



【避難所設置訓練】

令和6年度飯田市地震総合防災の日（9月1日（日））に予定されていた避難所設置訓練は台風10号の影響で防災訓練が中止となったため、避難所設置訓練も中止になりました。その後、佐藤飯田市長の要請もあり避難所レイアウト訓練の実施を検討してきました。そして、他地区の対応も参考に区長会で検討の結果、川路は12月の役員会の開催に合わせて実施したので報告します。

【と き】 令和6年12月7日（土）16時～

【場 所】 川路公民館

【参加者】 川路まちづくり役員（三役 各区正・副区長 各区女性委員 各委員長 公民館長）センター長

【ようす】

川路の指定避難所は、飯田市地域情報アプリ 避難所情報によると下記です。

- ① 川路小学校体育館
- ② 竜峡中学校体育館
- ③ 飯田市かわじデイサービスセンター

今回、川路小学校の避難所レイアウトと川路小学校体育館（指定避難所）レイアウト案を参考にしました。

避難所レイアウト訓練に使用した避難用具は

- (1) 避難所用間仕切りテント
- (2) 段ボールベッド
- (3) 簡易トイレ&トイレ用テント

テントとセットでマンホールトイレに設置します



間仕切りテントは約4㎡あって広く感じました。上部はネットで中が見えます



◆意見等

- ・簡易トイレ、テントは各区で順次準備が必要では？
- ・スマホ等の充電設備・場所も必要では？
- ・グラウンドで車上生活者ができることも想定する必要はないか？
- ・段ボールベッドは短期間用、継続使用するとへたり？が生じます！



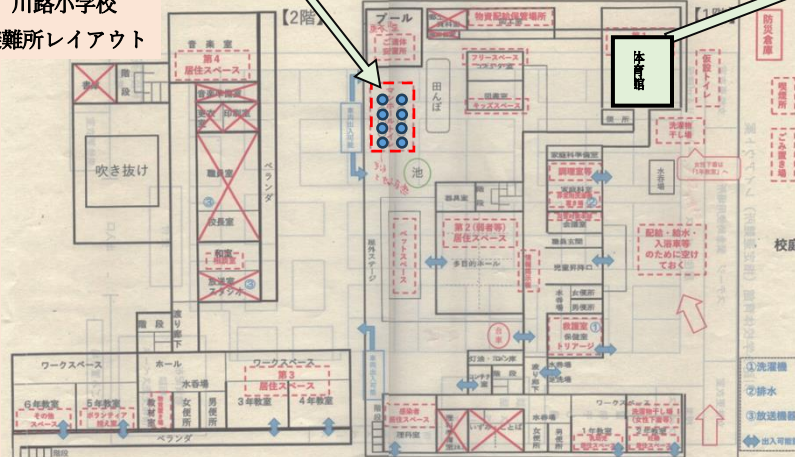
避難用具は組み立てが必要です。初めてで戸惑いながらもできました

段ボールベッドは意外と丈夫

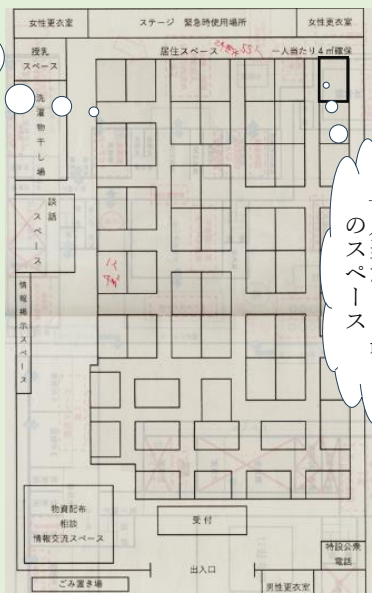
1人当たりのスペースを4㎡とすると、55人分（24世帯）程度しか確保できません

今年、マンホールトイレが8個設置されました

川路小学校 避難所レイアウト



川路小学校体育館（指定避難場所）レイアウト案



一人当たり4㎡